PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-193566

(43)Date of publication of application: 31.07.1990

(51)Int.CI.

HO2M 3/07

(21)Application number: 01-012691

(71)Applicant: SUMITOMO METAL IND LTD

(22)Date of filing:

20.01.1989

(72)Inventor: UMENO TORU

OSHINO YUKO

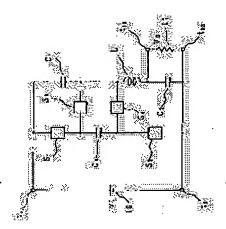
NAKA KATSUHIKO

(54) DC-DC CONVERTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To realize a simplified small-sized circuit for cost reduction by repeating parallel connection of an auxiliary capacitor to a plurality of capacitors successively.

CONSTITUTION: Switches S1, S2, S3, S4 are ON-OFF controlled by providing a clock signal to enable alternative switching operation of the switches S1 S4, and the switches S2, S3. Thereby, an auxiliary capacitor CS is connected successively in parallel to capacitors C1, C2 which are connected in series. That is, the auxiliary capacitor CS is charged by the capacitor C1 while energy is supplied only from the capacitor C2 to a load 11. Thereafter, when a terminal voltage of the capacitor C2 begins to lower through the energy supply to the load 11, the auxiliary capacitor CS whose charge is finished is connected to the capacitor C2 in parallel to charge the capacitor C2. An output voltage V0 is thereby maintained constant.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-193566

@Int. Cl. 5 H 02 M 3/07 識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)7月31日

7829-5H

請求項の数 1 審查請求 未請求

会発明の名称

DC-DCコンパータ

②特 . 願 平1-12691

頤 平1(1989)1月20日 22出

東京都千代田区大手町1丁目1番3号 住友金属工業株式

会社内

功 @発 明

兵庫県尼崎市東向島西之町1番地 住友金属工業株式会社

鎦管製造所内

明 @発

彦

兵庫県尼崎市東向島西之町1番地 住友金属工業株式会社

鋼管製造所内

住友金属工業株式会社 ⑪出 願 人

個代 理 人 弁理士 河野 登夫 大阪府大阪市東区北浜5丁目15番地

- 1. 発明の名称 DC-DC コンパータ
- 2. 特許請求の範囲
 - 1. 直流電源に接続される直列接続の複数個の コンデンサと、核コンデンサに並列接続され る補助コンデンサと、該補助コンデンサを前 記コンデンサに接続する複数のスイッチとを (借 头 。

・前記スイッチのスイッチング動作により、 前記補助コンデンサを、前記複数のコンデン サに順次的に並列接続することを反復すべく 模成してあることを特徴とするスイッチトキ ャパシタ型のDC-DC コンパータ。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、直列接統した複数個のコンデンサを 直流電源により充電して、それらのコンデンサで 分圧された電圧により直流出力電圧を得るスイッ チトキャパシタ型のDC-DC コンパータに関するも のである。

(従来の技術)

例えば特開昭58-58863号公報には、DC-DC コン パータであるスイッチドキャパシタ変成器が提案

また、本願出願人はこの種のスイッチトキャバ シタ型のDC-DC コンパータを特願昭63-231223 号 によって出願している。第4図はそのDC-BC コン パータの要部回路図であり、第5図及び第6図は DC-DC コンパータの等価回路の回路図である。.....

第4図において、電圧入力端子は、は間にはパー ッテリからなる直流電源10を接続している。一側 電圧入力端子tiはスイッチ1,2の直列回路を介 して一側電圧出力端子t・。と接続されている。ま た他側電圧入力端子は此側電圧出力端子は。と 接続されている。前記スイッチ2にはコンデンサ C」とスイッチ4との直列回路が並列接続されてお り、コンデンサC.とスイッチ4との接続中間点は スイッチ 3 を介して他側電圧入力端子にと接続さ れている。他側電圧入力端子ははスイッチでと8 との直列回路を介して前記一側電圧出力端子も。

と接続されており、スイッチ 8 にはコンデンサCェとスイッチ 6 との直列回路が並列接続されている。そしてスイッチ 6 とコンデンサCェとの接続中間点は、スイッチ 5 を介して前記一側電圧入力端子t」と接続されている。また一側電圧出力端子t」。は平滑コンデンサCェを介して他側電圧出力端子t」。を接続されており、また両電圧出力端子t」。は20間には負荷11を介装させている。スイッチ 1 、 2、3 … 8 は例えばNOS-PET からなっており、コンデンサC」、Cェは同一容量に選定されている。

次にこのDC-DC コンパータの動作を第4図乃至 第6図により説明する。

このDC-DC コンバータのスイッチ 1 . 2 … 8 は、それにオン、オフ制御のためのクロック信号を与えることによりスイッチ 1 . 2 … 8 がオン、オフ制御される。またスイッチ 1 . 4 . 6 . 7 とスイッチ 2 . 3 . 5 . 8 とが交互にスイッング動作するようになっている。電圧入力端子 t . . t 。間に10 Vの直流電圧を与えると、コンデンサ C . と C ェとで分圧されて電圧出力端子 t . . . t 。同に5 V の直流電

ら供給されるエネルギーがクロック信号の周波数あるいはスイッチのオン、オフ動作により高周波数で生じる電圧変動を平滑化する。なお、入力電圧Viの変動に対して出力電圧Voを安定化するためにクロック信号のパルス幅を入力電圧Viに関連してPMM 制御している。このようにして、このDC-BCコンパータは、入力電圧ViをコンデンサCi, Czで分圧して出力電圧Voを得ることにより、入出力電圧比は2:1となっている。

(発明が解決しようとする課題)

前述したDC-DC コンパータは、直流電源10に接続された直列接続のコンデンサC,とCzとの接続状態を切換えることにより、充電されたコンデンサから負荷11にエネルギーを供給し、入力電圧ViをコンデンサC,、Czで分圧した出力電圧Voを得ている。そのためコンデンサC,、Czの接続状態を切換えるために8個のスイッチ1、2、3…8を必の回路が複雑化して、回路部品数も多く大形化してコストアップするという問題がある。

圧が出力されるようになっている。いま、コンデ ンサC:が既に入力電圧Viと出力電圧Voとの電位差 5Vで充電されており、コンデンサC,が放電を完了 しているとして、スイッチ1、4、6、7がオン 状態、スイッチ2.3,5,8がオフ状態になる と第5図に示す等価回路となる。それにより、コ ンデンサC,は電位差VI-Vo (=10-5-5V) の電 圧で充電される。一方、充電が完了しているコン デンサC:からはその放電によって負荷11に対して エネルギーが供給される。次にスイッチ1. 4. 6. 7がオフ状態、スイッチ2. 3, 5, 8がオ ン状態になると、第6図に示す等価回路となる. そうすると、先に放復したコンデンサCaは前記同 様に電位差Vi-Voで充電され、逆に先に充電を完 了したコンデンサC,はその放電により負荷11にエ ネルギーを供給する。そして、このようなスイッ チング動作がクロック信号の周波数で繰り返され ることにより、負荷11に対してエネルギーが継続 的に供給される。

ここで平滑コンデンサC』はコンデンサCi, Ciか

本発明は斯かる問題に鑑み、スイッチの数が少なく、簡単な回路で、安価に構成できるDC-DC コンパータを提供することを目的とする。

(課題を解決するための手段)

本発明に係るDC-DC コンパータは、直流電源に接続される直列接続の複数個のコンデンサと、該コンデンサに並列接続される補助コンデンサを前記コンデンサに接続する複数のスイッチとを備え、前記スイッチのスイッチンの動作により、前記補助コンデンサを、前記複数のコンデンサに順次的に並列接続することを反復すべく構成してあることを特徴とする。

(作用)

直流電源により直列接続したコンデンサが充電される。補助コンデンサは複数のスイッチにより、直列接続したコンデンサに順次的に並列接続される。補助コンデンサが放電状態にあるときは並列接続したコンデンサへ放電する。 あるときは並列接続したコンデンサへ放電する。 この充電状態と放電状態とをスイッチのスイッチ ング動作により反復する。

これにより直流電源の電圧が所定の直流電圧に 変換される。

(実施例)

以下本発明をその実施例を示す図面によって詳 述する。第1図は本発明に係るDC-DC コンパータ の要部回路図である。電圧入力端子tj. tj間には、 例えばパッテリである直流電源10が接続されてお り、またスイッチS.と補助コンデンサ C. とスイ ッチSiとの直列回路が介装されている。スイッチ・ S.には、コンデンサC.とスイッチS.との直列回路 が並列接続されている。スイッチSzにはスイッチ S.と、スパイクノイズ除去用のリアクトルしと、 コンデンザC。との直列回路が並列接続されている。 またスイッチS+とリアクトルLとの接続中間点は 前記スイッチSaとコンデンサCaとの接続中間点と 接続されている。コンデンサCzとリアクトルしと の接続中間点は一側電圧出力端子に。と接続され ており、コンデンサC』とスイッチS』との接続中間 点は前記他側電圧入力端子は及び他側電圧出力端

することになる。ここでスイッチSi, Saがオン状 雌に、スイッチSz. Szがホフ状態になると、第2 図に示す等価回路となる。それにより端子電圧が 上昇しているコンデンサC,により補助コンデンサ C. が充質される。統いてスイッチS., S.がオフ 状態に、スイッチSz, Szがオン状態になると第3 図に示す等価回路となる。そのため充電が完了し ている補助コンデンサ C。がコンデンサC.に並列 接続されて、補助コンデンサーC。によりコンデン サCェが充電される。そのためコンデンサCェ及び補 助コンデンサ C。から負荷11にエネルギーが供給 されて出力電圧Voの低下が抑制されることになる。 そして、このようなスイッチング動作がクロック 信号の周波数で繰り返されて、負荷11に対してエ . ネルギーが継続的に供給される。つまり、コンデ ンサCzのみから負荷11ヘエネルギーを供給してい る期間は補助コンデンサ C。がコンデンサC,によ り充促されており、負荷11へのエネルギー供給に よってコンデンサCェの始子電圧が低下し始めたと きに、充電を完了した補助コンデンサ C。 がコン

子tio と接続されている。そして電圧出力端子tio.
の直流電圧に tio 間には負荷11を介装させている。前記スイッチSi. Si. Si. Si. Si. U例えばMOS-FET からなっている。また前記リアクトルレのインダクタンスは数面によって詳 μ H に、コンデンサCi, Ci.Ci は同一容量に選定 C コンパータ してある。

デンサCェに並列接続されてコンデンサCェを充電する。それによって、コンデンサCェの端子電圧、即ち出力電圧Voが略一定に保持されることになる。そして入力電圧VIがコンデンサCI、Cェにより分圧されて入力電圧Viと出力電圧Voとの比が2:1となり、安定した出力電圧Voが得られる。

そして、コンデンサC。はクロック信号の周波数 あるいはスイッチのオン、オフ動作により補助コ ンデンサ C。 が高周波数で放電することにより生 じる電圧変動を平滑化する。

なお、入力電圧VIが変動した場合に出力電圧Voを安定化するために、スイッチS₁, S₂, S₃, S₄をオン、オフ制御するクロック信号の時間幅を入力電圧VIに関連してPWM 制御している。

このように本発明のDC-DC コンバータは補助コンデンサ C。を、直列接続したコンデンサC」、C。に順次的に並列接続するから、補助コンデンサC。を充放電させるべきスイッチを 4 個用いればよいことになる。したかって直列接続したコンデンサの接続状態を変更する従来のDC-DC コンバー

タに比べてスイッチの数が半波することになる。 そのため、回路が簡単になり小形化し得で、DC-DC コンパータのコストが低波する。

(発明の効果)

以上詳述したように本発明は、直流電源に接続される直列接続の複数個のコンデンサの接続状態を変更せずに、補助コンデンサをそれらのコンデンサに順次的に並列接続する構成にしたから、補助コンデンサの充放電状態を切換えるためのスイッチの数を、直列接続のコンデンサの接続状態を

変更する従来のこの種のDC-DC コンパータに比べて半滅できる。

したがって、回路が簡単になり回路部品数が減少してDC-DC コンパークのコストを低減して、安価なDC-DC コンパータを提供できる優れた効果を表する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明に係るDC-DC コンバータの要部回路図、第2図及び第3図はその等価回路の回路図、第4図は従来のDC-DC コンバータの要部回路図、第5図及び第6図はその等価回路の回路図である。

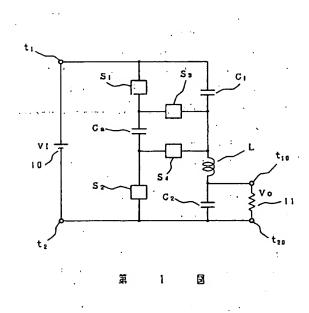
10… 直流電源 11… 負荷

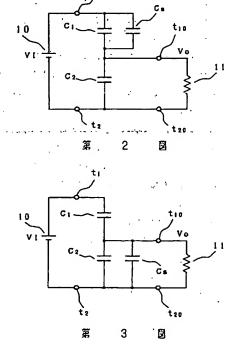
t,,t;… 電圧入力端子 t,o,t;o… 電圧出力端子

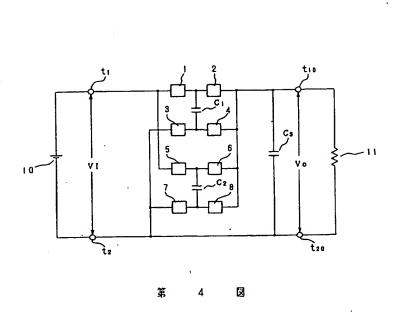
C,,C;… コンデンサ C; … 補助コンデンサ

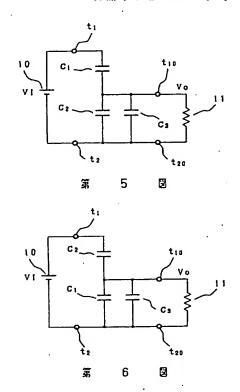
S,,S;,S;,S,

特 許 出願人 住友金属工業株式会社 . 代理人 弁理士 河 野 登 夫









This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☑ BLACK BORDERS	
MAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
☐ FADED TEXT OR DRAWING	
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
GRAY SCALE DOCUMENTS	
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY